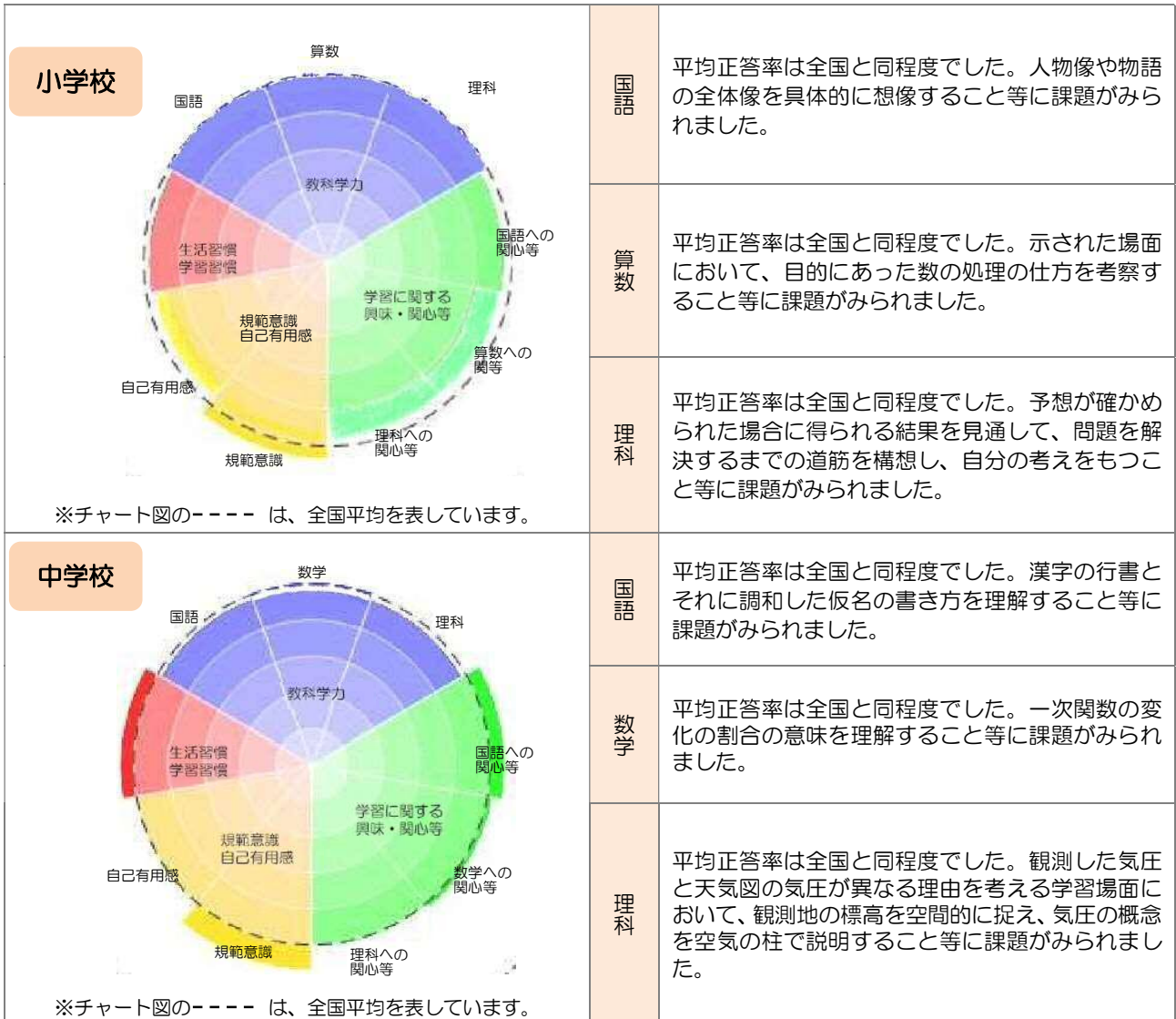


加東市の子どもに **豊かな学び** と **確かな学力** を育むために —令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果から—

令和4年4月19日に、全国学力・学習状況調査が、小学校6年生、中学校3年生を対象に実施されました。加東市教育委員会では、子どもたちに「豊かな学び」と「確かな学力」を育むために、調査の結果を分析し、今後の教育指導の充実や学習状況の改善を図ります。

教科に関する調査結果・児童生徒質問紙調査結果の概要（全国平均との比較）

教科	国語		算数	数学	理科		
校種	小・中学校		小学校	中学校	小学校	中学校	
学習指導要領の領域	知識及び技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	数と計算	数と式	A区分	「エネルギー」を柱とする領域	「エネルギー」を柱とする領域
		情報の扱い方に関する事項	図形	図形		「粒子」を柱とする領域	「粒子」を柱とする領域
		我が国の言語文化に関する事項	測定	関数	B区分	「生命」を柱とする領域	「生命」を柱とする領域
	思考力、判断力、表現力等	話すこと・聞くこと	変化と関係	データの活用		「地球」を柱とする領域	「地球」を柱とする領域
		書くこと 読むこと	データの活用				



※ 全国の平均正答率との差が 5 ポイント未満の場合は「全国と同程度」、5 ポイント以上の場合は「全国よりも高い・低い」と表現しています。

※ 本調査の結果は、学力の特定の一部分、学校における教育活動の一側面です。

小学校 国語

定着傾向がみられた問題例

- ◆【話し合いの様子の一部】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する。

【1 (二) 71.1%】

- ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える力がついています。

課題がみられた問題例

- ◆物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の に入る内容を書く。

【2 (二) 61.4%】

- ・人物像や物語の全体像を具体的に想像する力に課題がみられました。

小学校 算数

定着傾向がみられた問題例

- ◆カップケーキ 7 個分 (21 個入りの箱に 7 個 3 列で入っている) の値段を、 $1470 \div 3$ で求めることができるわけを書く。

【1 (三) 80.9%】

- ・示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述することができます。

課題がみられた問題例

- ◆ 85×21 の答えが 1470 より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ。

【1 (四) 26.0%】

- ・示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察することに課題がみられました。

小学校 理科

定着傾向がみられた問題例

- ◆一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く。

【2 (一) 83.8%】

- ・メスシリンダーという器具を理解できています。

課題がみられた問題例

- ◆夜の気温の変化について、他者の予想を基に、記録の結果を表したグラフを見通して選ぶ。

【4 (二) 57.0%】

- ・予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことに課題がみられました。

中学校 国語

定着傾向がみられた問題例

◆漢字を書く（のぞく）

【2 二① 84.5%】

- ・文脈に即して漢字を正しく書くことができます。

課題がみられた問題例

◆話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える。

【3 三 56.5%】

- ・場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えることに課題がみられました。

中学校 数学

定着傾向がみられた問題例

◆連立二元一次方程式

$2x+y=1$ 、 $y=x+4$ を解く。

【2 76.8%】

- ・簡単な連立二元一次方程式を解くことができます。

課題がみられた問題例

◆変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ。

【4 26.1%】

- ・一次関数の変化の割合の意味を理解することに課題がみられました。

中学校 理科

定着傾向がみられた問題例

◆分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す。

【3(1) 81.5%】

- ・化学変化に関する知識及び技能を活用して、水素の燃焼を分子モデルで表した図を基に化学反応式で表すことができます。

課題がみられた問題例

◆水素を燃料として使うしくみの例の全体を働かせるおもとを指摘する。

【3(3) 22.1%】

- ・化学変化に関する知識及び技能と「エネルギー」を柱とする領域の知識及び技能を関連付け、水素を燃料として使うしくみの例の全体を働かせるおもととして必要なものを分析して解釈することに課題がみられました。

調査問題・正答例・解説
二次元コード



【※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に伴い、未調査です。】

Pick up! 過去3年の経年比較から

◆朝食を毎日食べていますか。

	H31	R3	R4
小6	96.4%	96.2%	96.4%
中3	94.9%	94.3%	94.0%

朝食を食べることは、心身ともに健やかな成長を促すために、大切なことです。エネルギーが足りないと、授業中の集中力が続かなくなったり、イライラしやすくなったりしますので、楽しい学校生活を送るために、毎朝、朝食を食べましょう。

◆人の役に立つ人間になりたいと思う。

	H31	R3	R4
小6	96.7%	97.1%	96.4%
中3	94.9%	97.5%	96.9%

人の役に立ちたいと肯定的に回答する児童生徒は多いです。自己有用感や規範意識の高まりが、向上心につながります。自分も相手も大切に考えて、より良い社会を目指す一員になるよう、日々の生活に取り組みましょう。

◆いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

	H31	R3	R4
小6	98.7%	95.9%	99.3%
中3	94.5%	97.9%	97.4%

いじめは、どの学校でも起こり得ます。児童生徒も教員もいじめを許さない気持ちで、学校生活を過ごしましょう。困った時は、友達や大人に相談して、一人で抱え込まないようにしましょう。

児童生徒質問紙調査結果概要

分類	質問項目	学校種	加東市 (%)	全国 (%)
学習習慣	普段(月～金)、どれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾・家庭教師含む)【1時間以上】	小6	54.2	59.4
		中3	67.6	69.5
	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。【肯定的回答】	小6	67.9	71.1
		中3	65.8	58.5
	学校に行くのは楽しいと思いますか。	小6	87.4	85.4
		中3	86.3	82.9
生活習慣	朝食を毎日食べていますか。【肯定的回答】	小6	96.4	94.4
		中3	94.0	91.9
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。【肯定的回答】	小6	92.1	90.4
		中3	92.8	92.2
	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。【肯定的回答】	小6	82.0	81.5
		中3	83.7	79.9
規範意識	人が困っているときは、進んで助けていますか。【肯定的回答】	小6	90.9	88.9
		中3	91.3	88.4
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだとおもいますか。【肯定的回答】	小6	99.3	96.8
		中3	97.4	96.4
	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。	小6	77.7	72.5
		中3	73.0	67.1
自己有用感	自分には、よいところがあると思いますか。【肯定的回答】	小6	76.1	79.3
		中3	84.8	78.5
	将来の夢や目標を持っていますか。【肯定的回答】	小6	77.6	79.8
		中3	66.2	67.3
	先生は、あなたの良い所を認めてくれていると思いますか。	小6	81.6	87.1
		中3	86.7	86.6
地域・社会への関心	新聞を読んでいますか。【週に1回以上】	小6	10.1	13.8
		中3	16.0	9.4
	今住んでいる地域の行事に参加していますか。	小6	69.7	52.7
		中3	63.5	40.0
	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。【肯定的回答】	小6	50.9	51.3
		中3	52.9	40.7
学習への興味・関心	読書は好きですか	小6	70.1	73.1
		中3	76.8	68.2
	国語の勉強は好きですか。	小6	56.0	59.2
		中3	71.8	61.9
	算数(数学)の勉強は好きですか。	小6	55.2	62.5
		中3	54.8	58.1
	理科の勉強は好きですか。	小6	66.4	79.7
		中3	65.4	66.4

学力向上・学習状況改善に向けての取組

学力・学習状況調査結果の活用

- 各学校、学力向上プロジェクト委員会による全国学力・学習状況調査（小6・中3）、標準学力調査（小3～中2）結果の分析、活用

家庭学習、自主学習の充実

- 「家庭学習の手引き」の作成、活用
- 自主学習室「加東スタディライフ」の実施（小5～6、中3）
- 放課後学習（ひょうごがんばり学びタイム）

教員の指導力向上

- 各学校における授業研究、校内研修
- 各種研修会への積極的な参加



授業研究後の職員研修

読書習慣の確立

- 学校図書館（図書室）、加東市立図書館の活用
- 朝の読書タイム、読書週間の実施



高学年による読み聞かせ

子どもたちに
豊かな学びと
確かな学力を
育みます

英語教育の充実

- 担任・英語担当教員とALTとのチームティーチング
- 加東市独自の英語検定「かとう英語ライセンス検定」の実施、「レッスンブック」「はば単」（兵庫県教育委員会作成の英単語集）の活用
- 英検チャレンジ【実用英語技能検定（英検）】
（対象：市立中学校の生徒、1人年1回検定料の助成）
- 「わくわく英語村」の実施（中学校）
- GTEC Juniorの実施（小6）
- 英検I B Aの実施（市立中学校の生徒）



ALTと外国語の授業

授業改善の取組

- 電子黒板やタブレットパソコン等、ICT機器の効果的な活用
- 授業における「見通し・振り返り」活動の充実
- ペア、グループ等による協同学習の推進
- 言語活動の充実
（話し合い活動や書くことの習慣化を意識した授業づくり）
- 基礎・基本の定着をめざした繰り返し学習
（一人1台パソコンの活用）
- 小学校から中学校、中学校から小学校への出前授業



ICT機器の活用



協同学習の推進

上記は、学力向上・学習状況改善に向けた取組の一部です。様々な取組を通して加東市の子どもに「豊かな学び」と「確かな学力」を育てていきます。

ご家庭では、児童生徒の望ましい生活習慣や学習習慣の定着について、ご協力をよろしくお願いいたします。